



## これからの“自分”をつくった半年間

..... 神原浩之

### 入学前の自分

大学4年生という学生最後の一年にNたまに参加するのはどうなのだろうとNたまのチラシをもらった時は少し悩んでいました。今思うと小さな固定概念に過ぎないのかもしれないです。同時にそのチラシがもっとNGO/NPOのことを知りたい学びたいという自分の背中を押してくれたようにも感じました。そして後日説明会に参加。「これだ!」と自分の中でカチッと当てはまるような感覚でした。

しかしここで新たな悩みができました。そう、参加費。全く貯金をしてなかった訳ではないですが、就職活動のためのお金しかありませんでした。その金額だけをみてしまうと趣味の自転車のことを考えてしまう自分に喝を入れ、分割払いで参加を決意しました。

ちなみに面接の時に分割払いの際の手数料はいくらかかりますかと質問したのは私だけではないはず。

### それから約半年経った自分と

正直な話、将来自分はNGO/NPOで働くかどうかと漠然と悩んでいました。やはりに気なるのが収入に関して。大学3年生の冬に親に進路のことを相談したところ、あんた一人ぐらいはなんとかやるにしても、もし養う側になったらどうするのかという問いに特に何も言い返せず撃沈。それが入学前の私でした。まずこの時点で養わなければならないという固定概念に縛られている私、またパレルキャリアや共働きなどの新しい働き方や夫婦のあり方について無知な点。本当に無知で選択肢の幅を拡げようともしていませんでした。



最近大学の友達とこれからの人生、夢についての話になりました。そこで自分のライフプラン、こういう社会人になりたいと話したところ「何か良い意味で変わったね!」と言われました。人に言われて初めて気づく。じゃあ、何で変わったのかと考える必要もなくNたまだとすぐに分かりました。また、講座や合宿の時間を経て私という1人の人間を客観的にみる、考えてみる癖がついた。「自分ならどうするのか、全体の中で自分はどの位置にいるのか」ただ、個人的にはそういった時間だけでなく講座終わりのご飯や合宿の夜にみんなで他愛もない話や個々の話について話す、あの時間も私にとって今の自分を作ったきっかけの一つだと確信しています。交流する・お話をするとその人の価値観や人生観、歴史が見えて、気づけば私だったらどう思うか、どうしたいのかなと考えしまいます。

もし、こいつ話聞いてねえなと思った方大目に見ていただけると幸いです(笑)。

相手の話を聞いて相手のことを知ろうとしているのに同時に自分のことを知る。

言葉にすると意味不明かもしれませんが、このことは一市民としても、社会人や学生でも大事なことだと思います。だから私は今後も人と関わること、人との繋がりを築き続けることを続けます!

## 一番の収穫

高山合宿前にたったの一週間だけですが、高山にある「まちづくりスポット」にて研修に近い形でインターンさせていただきました。

高山でまちづくりに関わっている方々にアポなしでお話を聞きに行きました。

私が一番知りたかったことは「なぜまちづくりをしているのか」ということでした。ただいきなりこの質問をぶつけるのではなく、その方自身の歴史を遡って聞くように心がけました。その心がけが高山合宿で活きた気がします。

お聞きした皆さんのお話で特に印象的だったのは「自分の好きなこと」でした。自分の好きな事を仲間と一緒にやる、そして一緒にやる仲間を集めて、さらに仲間の幅を拡げていく、それが一つのイベントにまでなる。確かに人がたくさん集まっていれば活気が出てくる。その活気がまちの活気に繋がること、またこのような形のまちづくりもあることを知ることができました。

これを機に私の好きなこと＝サイクリングでも始められるのでは？自転車で夜間のパトロールとか面白そうかな？とか色々考えてしまいましたが、このことは追々考えていきたいと思います。

私にとってこの1週間は自分の足で自分が知りたいこと、聞いてみたいことを聞きに行くという普段ではできない貴重な経験をしたそんな1週間でした。

ゆみこさんをはじめ、まちづくりスポットの皆さんには本当にお世話になりました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

## 今後の目標設定

今回Nたまを通して私の地元はどうなのだろうと疑問に浮かびました。この半年間で名古屋を中



心としたのNGO/NPOについてはたくさん知ることではできたからです。

Nたま卒業後は少し地元の刈谷にフォーカスしていきたいと思います。始めに地元のボランティアに参加します(中学生以来です)。社会人、サラリーマンをする一方NGO/NPOのボランティアスタッフの二足のわらじをしていくことがまず第一の目標です。

そして、第二の目標はその両立を発信することです。なのでどう発信していくかというのも考えていけないといけませんね。勉強しないと。。

私が大学一年生の頃はこんな自分になっているとは全く想像できなかったと思います。

でも、特に根拠はないですがこれからが楽しみです！上手く言葉にできませんが、私1人ぼっちでこれからの社会を生きる感覚がないです。謎の自信、謎の「何とかなる」感が今私の中にあります。(どなたか共感できる方いませんか?)

最後になりましたが、このNたまを機に出会えた皆さんに厚く御礼申し上げます。

Nたまを卒業してひとつの区切りがつくわけですが、また会えることを願っています。

今後ともよろしく願い致します！